

令和6年度公益財団法人船橋市福祉サービス公社事業報告書

第 31 期

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

法人の全体的事項

船橋市福祉サービス公社は、平成6年4月のサービス開始以降30年にわたり船橋市の在宅福祉サービスの中核を担うものとして事業を行ってまいりました。

令和6年度においても、介護保険法や障害者総合支援法に基づく在宅福祉サービスのほか、船橋市からの受託事業を主要な事業として位置づけ、市民の在宅福祉の増進に寄与しました。

加えて、専門職による個別の相談のほか、講座等の開催により、在宅福祉サービス等の支援を必要とする市民が孤立することなく不安や悩みを解消し、元気で安心した日常生活が送れるよう支援を行いました。

また、介護に携わる人材の育成、傾聴のボランティアの育成を図るとともに、市民の自主的な参加と協力による家事支援や生活援助を、高齢者、障害者、妊産婦や育児を行う世帯などに提供しました。

令和6年7月には、計画期間を令和6年度から8年度とした「中期経営計画」を策定し、成果目標の達成を目指して事業に取り組みました。

事業概要

- I 相談・支援サービス事業、人材育成・研修事業、調査研究事業、普及啓発事業
- II 高齢者と家族の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業
- III 障害者と家族の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業
- IV 児童と育児を行う親の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業

事業内容

- I 相談・支援サービス事業、人材育成・研修事業、調査研究事業、普及啓発事業

1. 相談・支援サービス事業

介護支援専門員、介護福祉士等の有資格者が、在宅介護の悩みや不安などを抱える市民等からの相談に応じ、行政・医療福祉関係事業者等と連携をとりながら、介護者等の悩みや不安の軽減を図りました。

2. 人材育成・研修事業

(1) 聴覚障害者支援者養成事業（令和5・6年度継続事業）

聴覚または音声・言語の機能障害のため、「手話」によって意思疎通を図り情報を取得する聴覚障害者等に「手話通訳者」を、「文字」によって意思疎通を図り情報を取得する聴覚障害者等に「要約筆記者」を派遣する体制を整えるため、「手話通訳者養成講座」及び「要約筆記者養成講座」を実施しました。

また、手話通訳者養成講座を受講するための準備講座として、聴覚障害者等との手話によるコミュニケーション能力を修得するための「手話奉仕員養成講座」を実施しました。

講座名	講座数	修了者数
手話通訳者養成講座	1 コース（全 35 回）	10 名
要約筆記者養成講座	1 コース（全 27 回）	6 名
手話奉仕員養成講座	1 コース（全 27 回）	21 名

(2) 聞こえのサポーター養成事業

「聞こえづらい」とはどのようなことかを理解し、筆談等によるコミュニケーションの取り方や、交流や支援の方法を学び、身近な地域の中で聞こえに悩む方をサポートするための「聞こえのサポーター講座」を実施しました。

講座数	修了者数
1 コース（全 4 回）	13 名

(3) 船橋市介護に関する入門的研修実施事業

介護に関心を持つ介護未経験者に対して、介護の業務に携わる上での基本的な知識や技術を学ぶ「介護に関する入門的研修」を実施しました。

研修修了後には、受講者の就労促進を目的として、介護事業所への就労相談会及び施設見学を実施しました。

講座名	修了者数		合 計
	1 回目	2 回目	
Aコース(基礎講座 3 時間)	3 名	2 名	5 名
Bコース(基礎講座+入門講座 18 時間)	24 名	20 名	44 名
修了者合計	27 名	22 名	49 名

相談会・見学会	参加者数		合 計
就労相談会(A・Bコース共通)	25 名	17 名	42 名
施設見学会(A・Bコース共通)	12 名	8 名	20 名

(4) 在宅介護実習生等の受入

介護職員を目指す実習生を受け入れ、在宅福祉サービスへの理解を深める体験を通じて、介護職員の人材の育成に協力しました。

また、介護支援専門員の実務研修のカリキュラムに位置付けられている実習生を受け入れ、ケアマネジメント実務の見学・観察を通して、実践的な介護支援専門員の育成に協力しました。

区 分	受入人数
介護福祉士養成実習	4 名
介護支援専門員実務研修	1 名

3. 調査研究事業

(1) 高齢者実態把握事業

船橋市が実施する「船橋市健康スケール」の未返送者等に対し、公社の訪問介護員等が個別に訪問し生活状況を把握する事業を実施しました。

この訪問調査により、援助が必要にもかかわらず必要な支援が得られていない可能性がある高齢者を把握し、地域包括支援センターの支援に結びました。

調査件数	2,200 件
------	---------

(2) 介護認定訪問調査事業

千葉県知事から指定を受けた市町村事務受託法人として、船橋市からの委託を受け、介護保険の要介護・要支援認定申請に係る介護認定訪問調査を実施しました。

調査件数	3,973 件
------	---------

4. 普及啓発事業

(1) 公社事業、船橋市の福祉施策等の紹介

公社が実施する在宅福祉サービスや船橋市の福祉施策等について、パンフレットを配布するとともに、講座、講習会等の参加者募集について、市広報紙、ミニコミ誌への掲載や公社ホームページにより広く市民にお知らせしました。

また、船橋市や福祉関係団体からの依頼により公社職員を派遣し、公社事業や船橋市の社会資源情報の案内を実施しました。

実施回数	延講師派遣数	参加者数
8 回	10 名	181 名

(2) 介護予防講座

高齢になっても介護を受けずに元気に生活するため、公社職員を派遣し「介護予防講座」の実施を予定していましたが、令和6年度は地域からの依頼がありませんでした。

(3) 認知症サポーター養成講座

地域や職場の人たちが認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族をサポートできるよう「認知症サポーター養成講座」を実施しました。また、船橋市からの依頼に基づき、公社職員を講師として派遣しました。

区 分	実施回数	参加者数
公社主催講座	2 回	47 名
依頼による講師派遣	1 回	27 名

(4) 家族のための介護教室

在宅介護をしている家族等を対象として、福祉サービスの利用の仕方や、要介護者、介護者にとって安全で負担の少ない介護技術、腰痛予防体操やアロマセラピーの紹介など、介護者が心身ともに健康で在宅介護を継続するための講座を実施しました。

実施回数	参加者数
7 回	97 名

(5) 児童向け福祉講座

小・中学校からの依頼に基づき、公社職員や障害者を講師として派遣し、子どもたちに福祉の大切さや、高齢者と障害者等に対する理解を深めるため、児童向けの福祉講座の開催を計画しましたが、令和6年度は依頼がありませんでした。

(6) 地域づくり応援事業

誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するために、介護人材の確保・育成、地域を支えるボランティア員の確保及び在宅福祉サービスの適切な利用方法を地域住民へ発信することを目的とした「地域づくり応援セミナー」を実施しました。

実施回数	参加者数
1 回	18 名

II 高齢者と家族の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業

1. シニアピア・傾聴ボランティア事業

高齢者の自立を支援するとともに、同世代の高齢者が向かい合い、支え合う「心のふれあいケア」を推進するため、元気な高齢者を「シニアピア・傾聴ボランティア員」

として育成する養成講座を実施しました。

養成したボランティア員を、悩みや不安、寂しさを抱える高齢者宅等に派遣し、高齢者の話に耳を傾け心のケアをしました。

登録する傾聴ボランティアに対しては、スキルアップ講座、フォローアップ講座等を実施し、傾聴の技術の向上や他の傾聴ボランティアとの交流を図りました。

なお、傾聴による「回想法」が認知症予防に期待できることから、日頃の生活の中で無理なく実践できる講座を計画しておりましたが、令和6年度は依頼がありませんでした。

養成講座

講座数	修了者数
1 コース（全6回）	31 名

派遣実績

派遣区分	回数
ケアマネ依頼	888 回
地域包括依頼	319 回
施設等依頼	737 回
延派遣回数	1,944 回

ボランティア員への講座・研修

区 分	実施回数	参加者数
スキルアップ講座	2 回	43 名
フォローアップ講座	3 回	62 名
リフレッシュ研修	1 回	10 名
全体交流会	1 回	38 名
地域のつどい	3 回	56 名
合計	10 回	209 名

2. 居宅介護支援事業

(1) 居宅サービス計画(ケアプラン)の作成

高齢者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう介護支援専門員による居宅サービス計画（ケアプラン）を作成するとともに、その計画に従った適切なサービスが提供されるよう介護サービス事業所等との連絡・調整及び関係機関との連携を図りました。

計画作成件数	1,119 件
--------	---------

(2) 若年がん患者への支援

船橋市より若年がん患者在宅療養支援事業の委託を受けて、若年がん患者の在宅サービスを支える居宅サービス計画を作成する体制を整えました。

令和6年度については作成の依頼はありませんでした。

3. 訪問介護事業

介護保険法に基づき、要介護者、要支援者及び介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者が自立した日常生活を営むことができるよう、ケアプランに従って訪問介護計画を作成し、入浴、排泄、食事等の身体介護のほか、日常生活に必要な生活援助等の介護サービスを実施しました。

延利用者数	派遣回数	派遣時間数
3,445 名	24,240 回	25,641 時間 55 分

4. ひとり暮らし高齢者軽度生活援助員派遣事業

ひとり暮らし高齢者又は高齢者のみ世帯が日常生活を営むのに必要な軽易な援助を行うため、登録説明会を実施し、軽度生活援助員を募りました。

また、利用者の心身・生活状況などを踏まえ、支援内容に適した軽度生活援助員を登録者の中から探し、派遣しました。

説明会・研修

区 分	実施回数	参加者数
登録説明会	23 回	36 名
現任者研修	2 回	35 名

派遣実績

延派遣世帯数	10,285 世帯
派遣時間数	10,807 時間

5. 一般介護予防事業

高齢者を対象に、認知症の予防や発症を遅らせることに有効な知識を提供する講座を実施しました。

講座名	講座数	参加者数
しゃべり場（回想法）	1 コース（全5回）	11 名
献立づくり	1 コース（全5回）	8 名

6. やすらぎ支援員訪問事業

認知症のある高齢者を在宅で介護している家族が、休息や外出ができるように、家族の代わりに認知症のある高齢者の話し相手や見守り等を行う「やすらぎ支援員」

を派遣しました。

研修

研修名	実施回数	参加者数
現任者研修	1 回	10 名

派遣実績

利用登録世帯数	派遣回数	派遣時間数
75 世帯	281 回	740 時間

7. 高齢者等食の自立支援配食サービス事業

身体機能の低下や疾病等により、食事づくりが困難な一人暮らし高齢者や身体障害者等に、公社が選定した配食業者から、栄養バランスの取れた食事や病状に応じた各種制限食を提供しました。食事の配達に合わせて安否や体調変化の確認を行い、安否が確認できない場合には、遠方の家族や親族への連絡を行いました。

また、希望者には定期的に管理栄養士が訪問や電話等により、疾病状態や食事内容を伺い、個々の状態に最も適した食事プランの提案等を行う「栄養管理サービス」を実施し、高齢者等の食生活の改善及び健康維持・増進を図りました。

延利用者数	配食数	栄養管理 サービス実施数
787 名	13, 124 食	818 回

8. ファミリー・サポート・センター事業（介護）

市民の参加と協力による相互援助活動を担う「協力会員」の育成を図り、高齢者を介護している家族又は高齢者本人からの要望により高齢者宅等に協力会員を派遣するとともに、生活援助に関する相互援助活動を実施するための調整や助言を行いました。

説明会・研修

区 分	実施回数	参加者数
協力会員登録説明会	12 回	20 名
現任者研修	1 回	15 名
交流会	3 回	41 名
会員講座	1 回	15 名

登録状況

会員区分	会員数	備 考
協力会員	172 名	市内在住で 20 歳以上の者（資格要件なし）
利用会員	172 名	市内在住で 65 歳以上の高齢者と同居する者
両方会員	4 名	協力会員と利用会員を兼ねる者
遠隔地会員	233 名	市内在住の高齢者と市内または市外で別居する者

本人会員	196 名	市内在住の単身高齢者世帯、高齢者のみの世帯の者
会員総数	777 名	

利用実績

延利用回数
2,051 回

9. 緊急一時支援事業

ひとり暮らし高齢者もしくは高齢者のみ世帯の方で、日常的には支援を必要としない方の急な体調変化や怪我等の緊急時に「支援員」を派遣することで、住み慣れた地域で安心して生活できるサービスを提供しました。

また、継続的な支援が必要と考えられる方には介護保険等の各種サービスに繋げる相談及び助言を行いました。

派遣回数	派遣時間数
16 回	21 時間 30 分

10. 生活・介護支援サポーター事業

元気な高齢者の生きがいづくりの場の提供と、地域や介護現場における人材不足の解消を側面から支援することを目的として、ボランティアを行う意欲のある60歳以上の方を対象に、「生活・介護支援サポーター養成研修」を実施しました。

養成した「生活・介護支援サポーター」を、高齢者宅や介護施設等に生活介助や介護従事者の補助作業を行うために派遣しました。

研修

研修名	実施回数	修了者数
養成研修	2 コース (各 4 回)	16 名

派遣実績

区 分	派遣回数
高齢者世帯	1,326 回
介護施設等	2,137 回
延派遣回数	3,463 回

11. 東老人福祉センター指定管理事業

令和2年度から6年度までの「船橋市東老人福祉センター」の指定管理者として「健康の維持・仲間づくり・生きがい創造・余暇活動」に資するサービスを提供し、高齢者の地域での孤立感・孤独感の解消と閉じこもり防止を図りました。

生活相談や健康相談などの各種相談事業や利用者参加型の講座・行事を実施し、生

活習慣の改善等に努めるとともに、高齢者の生きがいくりの場や健康を維持する場として介護予防に効果のあるレクリエーション講座、軽スポーツ（健康体操）のほか、各種行事などを企画・開催することで高齢者の社会参加と交流促進の場を提供しました。

また、送迎バスを活用した交通不便地域支援事業を船橋市より受託し、交通不便地域の市民の生活を支援しました。

施設利用者	講座		送迎バス	
延利用者数	講座数	延参加者数	送迎バス 延利用者数	交通不便地域支援 バス延利用者数
61,479 名	69 回	1,496 名	3,509 名	2,055 名

Ⅲ 障害者と家族の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業

1. 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、身体障害者（児）や難病患者等、精神障害者、知的障害者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、居宅介護、重度訪問介護として入浴・排泄・食事等の身体介護や調理・洗濯・掃除等の家事援助を行うとともに、同行援護サービスとして視覚障害者が社会参加するための外出介助等を行いました。

また、障害福祉サービスの利用を希望する障害者等が在宅において、その人らしい生活が実現できるよう、相談支援専門員によってサービス等利用計画を作成するとともに、その計画に沿った適切なサービスが提供されるように障害福祉サービス事業者等との連絡・調整及び関係機関との連携を図りました。

区 分	延利用者数	派遣回数	派遣時間数
居宅介護	1,028 名	9,549 回	10,006 時間 35 分
同行援護	724 名	3,353 回	14,028 時間 20 分
合計	1,752 名	12,902 回	24,034 時間 55 分

※延利用者数は複数サービスを利用している者の人数重複あり

区 分	計画作成数
相談支援	272 件

2. 移動支援事業

障害者総合支援法に基づき、精神障害者や知的障害者（児）、脳性まひ等全身性障害者（児）が、社会生活を営むうえで必要な外出や余暇活動等の社会参加をするための外出介助等、移動支援事業を行いました。

延利用者数	派遣回数	派遣時間数
318 名	1,490 回	1,414 時間 20 分

3. 聴覚障害者支援（設置・派遣）事業

聴覚または音声・言語の機能障害があるため、「手話」や「文字」によって意思疎通を図り情報を取得する聴覚障害者の社会参加を支援するために、「設置手話通訳者」及び「設置要約筆記者」を配置し、聴覚障害者やその家族等からの相談業務や情報提供、派遣に関する調整及び公的機関等の関係機関との仲介や調整を行いました。

また、聴覚障害者が病院や公的機関等を利用する際に「手話通訳者」や「要約筆記者」を派遣しました。

区 分	対応回数	相談回数	派遣人数
手話通訳者	1,824 回	584 回	1,854 名
要約筆記者	982 回	117 回	664 名
合 計	2,806 回	701 回	2,518 名

4. 聴覚障害者支援事業（有償サービス事業）

船橋市からの受託事業である「聴覚障害者支援（設置・派遣）事業」と連携・調整を図り、聴覚または音声・言語の機能障害があるため、「手話」や「文字」によって意思疎通を図り情報を取得する聴覚障害者等に対して、船橋市が規定する派遣要件以外の日常生活上の社会参加を支援しました。

また、聴覚障害者等と円滑な意思疎通を必要としている企業や団体等に対し「手話通訳者」を派遣しました。

区 分	延派遣回数	延派遣人数
手話通訳者	13 回	18 名
要約筆記者	0 回	0 名
合 計	13 回	18 名

5. 中途失聴者・難聴者手話講習事業

聴力低下が見られる中途失聴者・難聴者やその家族に対して「聞こえに不便を感じている人の手話講習会」を実施し、コミュニケーションの確保と仲間との交流、社会参加の促進を図りました。

講座数	参加者数
2 コース（各 10 回）	22 名

IV 児童と育児を行う親の福祉の増進を目的とする福祉サービス事業

1. 在宅福祉サービス事業（さざんかホームヘルプサービス）

妊産婦や18歳以上の障害者、65歳以上の高齢者等で、公的なサービスの対象ではないが、日常生活に支援が必要な方の家事等の軽減を図るため、「福祉サービス協力員」を派遣しました。

説明会・研修

区 分	実施回数	参加者数
登録説明会	2 回	10 名
現任者研修	1 回	10 名

派遣実績

延派遣世帯数	172 世帯
派遣回数	548 回
派遣時間数	704 時間

2. 養育支援訪問事業

育児ストレスや産後うつ病などの問題によって、子どもの養育に支援が必要であるにもかかわらず、適切な支援を受けることが困難な家庭に対し、「養育支援訪問員」を派遣し、その家庭の状況に適した家事等の援助を行いました。

延派遣世帯数	派遣回数	派遣時間数
9 世帯	87 回	108 時間 30 分

3. ファミリー・サポート・センター事業（育児）

市民の参加と協力による相互援助活動を担う「協力会員」の育成を図り、子育てに関する支援を必要としている家庭に協力会員を派遣するとともに、育児に関する相互援助活動を実施するための調整や助言を行いました。

説明会・講座等

区 分	実施回数	参加者数
協力会員登録説明会	6 回	37 名
ステップアップ講座	11 回	130 名
子育て講座	3 回	45 名
交流会	3 回	36 名
小児救命救急（AED）講習	3 回	40 名

登録状況

協力会員	利用会員	両方会員	会員総数
594 名	2, 872 名	73 名	3, 539 名

利用実績

延利用回数
11, 905 回